

# 三鷹まちづくりフォトコンテスト 受賞者インタビュー



ライター 石井将直

25年間実施されてきた三鷹まちづくりフォトコンテスト。応募された方は、どんな思いで三鷹の魅力を撮影されたのでしょうか。一般部門とU18部門の入賞された方それぞれに、写真を撮るようになったきっかけやフォトコンテストに応募した感想、三鷹の魅力などについて伺いました。



第24回一般部門 市長賞(グランプリ)受賞  
柴平 達弥(しばだいら たつや)さん

雨や雪の日こそ良い写真を撮るための絶好の機会。撮る機会は減ってもまち歩き、読書、映画鑑賞などが表現の学びとして生きる。

兼業でフォトグラファーとして活動されている柴平さん。コンテスト応募のきっかけは、審査委員でもある写真家・林義勝さんによる、当事業主催のトークイベントに参加したことでした。柴平さんはもともと林さんや、そのお父さんと太宰治のポートレートでも有名な写真家・林忠彦氏のファンでもあったとのこと。

第24回一般部門市長賞(グランプリ)受賞の報を聞いたときは、純粋な嬉しさと同時に驚きもあったそうです。「良い写真を撮るためには、雨や雪の日こそ積極的に動いてシャッターを切ることが大事。」と柴平さんは話します。受賞作品の「雪の日」がまさにそれを体現した作品となったわけです。

また、普段から映画作品などを数多く観て構図や光の加減を学んだり、たとえば寺社仏閣など、撮影対象をいろいろな角度から撮るために広く知識を得ることが必要だそうです。たとえコロナ禍で撮影機会が減っても、そのためにできる学びや準備はいろいろあるとのことでした。

日頃からまちの季節や自然を観察しながら歩いている柴平さんは、都市計画に緑がうまく溶け込んでいる点が三鷹の風景の魅力だと語ります。最近はSNSへの写真投稿も始め、三鷹に暮らす人たちに都市農園や地元の景色の美しさを紹介したいと、今後の目標についても話されました。

写真に取り組む真摯な姿勢や、撮る人の精神性が作品に現れるといったお話を穏やかな口調ながら、熱く語る姿がとても印象的でした。



第24回  
一般部門市長賞(グランプリ)  
「雪の日」  
(八幡大神社)



第25回U18部門 金賞、第24回U18部門 市長賞(グランプリ)受賞  
井田 明音(いだ あかね)さん

写真は自分にとっての感情表現。  
三鷹は自然が多いので被写体もたくさん。

中学入学当初、写真部への体験入部から「自分もやってみたい」と入部を決め、写真を撮るようになった井田さん。ある日、学校で配られた案内チラシで「三鷹まちづくりフォトコンテスト」を知り、作品応募を決めました。

中学1年から3年までの三年間、部活動で撮り溜めた作品を応募し続け、毎回入賞を果たします。2018年に18歳以下対象のU18部門でグランプリを受賞。「嬉しかったのはもちろん、写真の専門家である審査員の講評がとてもためになり、励みになった」と井田さんは話します。それから「撮影の腕をもっと磨きたい」という思いが強まり、顧問の先生からの構図の指導やアドバイスにより、さらに写真に対する熱が入ったそうです。

高校に進学した現在でも、好きな風景や友人をモデルに写真を撮り続けている井田さん。写真撮影をする上で心がけていることは、決して無理に撮ろうとはせず、そのときの自分の素直な感情の表現として撮ることだそうです。

三鷹のまちの魅力についても聞いてみました。「自然や公園が多く、場所によっては私の好きな富士山も見え、写真を撮る上での被写体が多い。コロナ禍でまちの人通りが減って、静かになったことでいつもの通学路や風景の見え方が少し変わったと感ずること」。最近は自分の部屋から見える景色や、身の回り風景の朝・昼・夜ごとの違いにも関心が向くようになったそうです。

将来は芸術系志望と話す感性豊かな井田さん。これからも素敵な写真を撮り続けて欲しいですね。



第25回  
U18部門金賞  
「赤に染まる」  
(鷹南学園三鷹市立第五中学校)

## 個人情報の取扱いについて

(株)まちづくり三鷹は、お客様及び当社に関わる方の全ての個人情報について、当社の個人情報保護方針に基づき、適切に保護、管理、運用、利用してまいります。

### ●個人情報に関する相談窓口

(株)まちづくり三鷹 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ  
☎ 0422-40-9669 ☎ 0422-40-9750 ✉ privacy@mitaka.ne.jp  
◇無料購読のお申込み・変更・中止のご連絡は随時お受けしています。



## 内容についてのお問合せ

発行元 (株)まちづくり三鷹 ☎ 0422-40-9669

〒181-8525 三鷹市下連雀 3-38-4 三鷹産業プラザ  
☎ 0422-40-9750 ✉ info@mitaka.ne.jp 🌐 https://www.mitaka.ne.jp/

(株)まちづくり三鷹は、三鷹市全域のまちづくりを総合的に支援することを目的に設立された第三セクターです。

●制作協力：(有)そーほっと

# MITAKA 三鷹まちづくり通信 2020年度 3号

三鷹まちづくり  
フォトコンテスト  
特別号



この通信は、地域産業の振興と総合的なまちづくりを推進するために、三鷹市と株式会社まちづくり三鷹が協働で発行しています。三鷹市内のまちづくりに関する事業や催しもの、まちづくり団体の活動などを紹介しています。

## 三鷹まちづくりフォトコンテスト作品展 ～25年間の三鷹の魅力、再発見～

三鷹まちづくりフォトコンテストは1995年(平成7年)度より三鷹市内のまちの景観や情景、人々のふれあい、まちかどの一コマなど、三鷹の魅力を写した写真を募集し、昨年度までに25回開催しました。

当コンテストは、写真を通して三鷹の景観やまちづくりに興味をもってもらうことを目的とし、プロ・アマ問わずどなたでも応募できます。当初は、現像した写真を募集しましたが、デジタルカメラやスマートフォンでの撮影が増えたことで、2015年(平成27年)からインターネットでの募集としました。

この25年の間に応募された作品は、のべ3,928人、11,847点にもなります。作品の中には、今は撮ることができない貴重な地域資料となるものもあります。

今年度は、25年間で市長賞・金賞を受賞した作品の中から、44点を三鷹産業プラザで展示し、三鷹まちづくりフォトコンテストホームページでも紹介しています。

本誌ではこの中から、地域の魅力が感じられる風景など一部の作品を紹介します。

コロナ禍で人々が外出を控えて過ごす中、写真を通じて三鷹の良さや自然の美しさを感じ、三鷹の魅力を再発見してください。

◆三鷹まちづくりフォトコンテスト作品展  
～25年間の三鷹の魅力、再発見～ ウェブサイト

作品展示 三鷹産業プラザ1F(三鷹市下連雀3-38-4)

ウェブサイト 🌐 <https://www.mitaka.ne.jp/photocon/docs/2020092700013/>



「せかいいちの絆」  
山本有三記念館/藤田 静枝さん



「飛来」  
大沢6丁目/三上 茂さん



「開店作業」  
三鷹駅前通り裏/  
鈴木 久枝さん

## 2021年度まちづくりフォトコンテスト開催予定について

来年度(2021年度)の三鷹まちづくりフォトコンテストは、2020年及び2021年に撮影した作品を募集する予定です。

詳しい募集要項が決まりましたら、広報みたかやホームページ等でご案内します。



# 三鷹まちづくりフォトコンテスト入賞作品でつづる三鷹の風景

1995年から2019年まで25年間もの間に切り取られた三鷹のさまざまな顔。  
今なお変わらない自然の姿や変わりゆくまちの様子など、三鷹の魅力を再発見してください。



「野川で遊ぶ」  
ICU崖下ハケの水排水口/  
倉澤 誠也さん



「不安」  
三鷹電車庫跨線橋/  
渡邊 充史さん

「さあ手を上げて！」  
三鷹駅前/本田 誠さん



「夏の日」  
下連雀8丁目/大谷 正志さん



「黄金橋」  
井の頭公園/  
渡邊 実さん



「夜の国立天文台」  
国立天文台三鷹キャンパス/  
安田 菜々さん



「黒門の主」  
井の頭4丁目26番/  
浅野 幸雄さん



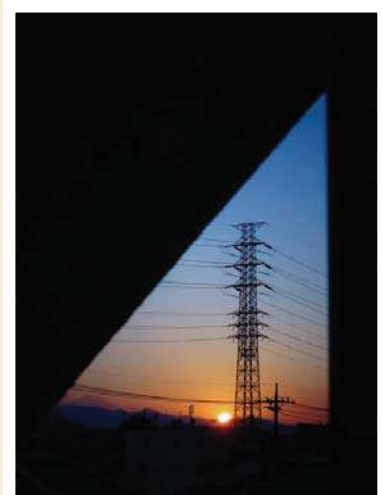
「水車」  
大沢/三上 茂さん



「何見つけたの、お兄ちゃんに見せて」  
仙川平和公園/鈴木 雅子さん



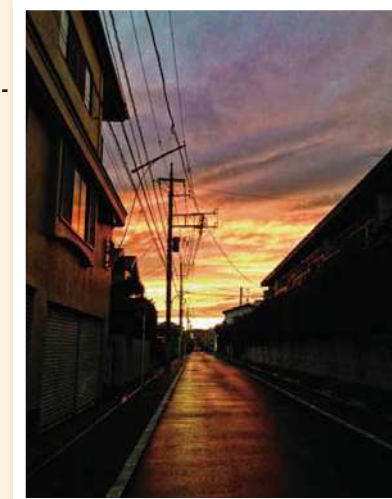
「丸池パラダイス」  
新川丸池公園/山田 泰陽さん



「三角からの黄昏」  
鷹南学園三鷹市立第五中学校/  
井田 明音さん



「道路用地のチューリップ」  
北野3丁目/  
吉田 真哉さん



「玉川上水と紅葉」  
若草橋(井の頭2丁目付近)/  
宮口 智弘さん



「夕日の道」  
牟礼4丁目/関山 美雨さん

※全ての作品は、三鷹まちづくりフォトコンテスト作品展～25年間の三鷹の魅力、再発見～ウェブサイトでご覧いただけます。